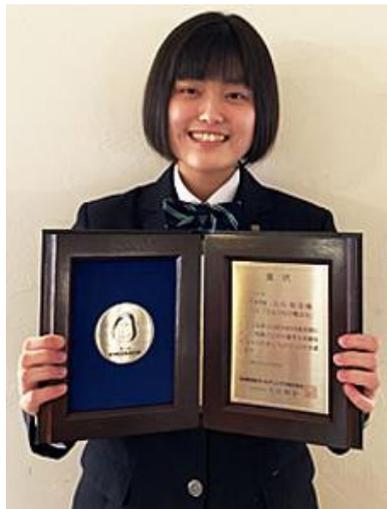


昨年（第52回）の作品応募状況とENEOS童話賞のあゆみ

1. 昨年（第52回）の作品応募総数：18,709編

（一般の部12,427編、中学生の部3,923編、小学生以下の部2,359編）

第52回ENEOS童話賞の表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しましたが、受賞者の皆様には賞状・記念品などを贈呈し表彰いたしました。



2. ENEOS童話賞のあゆみ

(1) 歴史

- 1970年 宅配灯油の顧客への販促品として童話集『アンデルセンをおはなし
しましよう』を発行（共同石油）
- 1973年 第1回「作品公募」を実施
- 1974年 東京善意銀行を通じて都内福祉施設に『童話の花束』の寄贈を開始
（当初は毎年5,000冊を寄贈、近年は全国の福祉施設に
約10,000冊を寄贈）
- 1976年 第2回「作品公募」を実施（以降、毎年実施）
- 1992年 「共石『童話の花束』基金」を設立
（『童話の花束』有償配布の売上金を社会福祉分野に寄付を開始）
- 1993年 「JOMO童話基金」に名称変更
- 1999年 ウェブサイト『童話の花束』を開設
- 2004年 「JOMO奨学助成金制度」の運営を開始
（社会福祉法人全国社会福祉協議会へ運営を委託）
- 2010年 「JX童話賞」に名称変更
- 2012年 タレント・新山千春さんをPR大使に起用
（2012年4月10日～2013年12月31日）
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国市町村教育委員会連合会の
後援を取得
- 2013年 「JX-ENEOS童話賞」に名称変更
- 2015年 全国小学校国語教育研究会、全日本中学校国語教育研究協議会の
後援を取得

2017年 「JXTG童話賞」に名称変更

2020年 「ENEOS童話賞」に名称変更
全国高等学校国語教育研究連合会、全国小学校道德教育研究会、全日本
中学校道德教育研究会の後援を取得

(2) 受賞・表彰一覧

- 1986年 東京都青年文化協会より感謝状を受領
- 2002年 ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞
- 2002年 毎日社会福祉顕彰を受賞
- 2003年 メセナ大賞2003「児童文化貢献賞」を受賞
- 2007年 社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞
- 2009年 社会福祉法人全国里親会より里子支援に対する感謝状を受領
- 2010年 社会福祉法人全国児童養護施設協議会より児童養護施設の児童支援に
対する感謝状を受領
- 2010年 社会福祉法人全国母子生活支援施設協議会より母子生活支援施設の
児童支援に対する感謝状を受領
- 2016年 社会福祉法人全国児童養護施設協議会より児童養護施設の児童支援に
対する感謝状を受領

以上